

**「いわての手仕事展覧会（通称：てのてん）」への参加事業者募集について**

manordaいわて株式会社では、「いわての手仕事展覧会（通称：てのてん）」（岩手県および盛岡広域振興局主催）を株式会社クラシカウンシルとともに運営しております。つきましては、下記のとおり参加事業者を募集いたしますのでお知らせいたします。

「いわての手仕事展覧会（通称：てのてん）」は、岩手県内のものづくりに携わる個人や事業者の皆さまの販売機会の創出と、商品の魅力をわかりやすく伝えるスキルの向上を目的にした、販売会と実践セミナーのセットプログラムです。セミナー内容をふまえた実践（展示販売会への出展）を行い、販売会後はフォローアップセミナーを開催し、参加事業者さまの今後のステップアップを目指すものですので、皆さまぜひこの機会をご活用ください。

弊社では、地域のものづくり産業の支援を通じて、引き続き地域活性化に取り組んでまいります。

**記****■ 開催概要**（詳細は募集要項をご参照願います）

セミナー1 つなぎ手のプロに学ぶ「!と思わせる商品の魅せ方」

セミナー2 「伝えるための写真撮影術」および「実践的SNS 活用法」

一般消費者向け展示販売会「いわての手仕事展覧会」（岩手銀行赤レンガおよび岩手県公会堂で開催）

**■ 募集対象**

工芸品・民芸品などを製造する事業者で、新商品開発、販路開拓等に意欲的な個人または企業（団体）例／南部鉄器製造事業者、漆器の工房、染織りや木工の個人作家など ※食加工品は除きます。

募集者数（予定）／岩手銀行赤レンガ館30 組程度、岩手県公会堂15 組程度

〈参加条件〉

- ・岩手県内に事業所のある個人作家・団体・企業のいずれかであること
  - ・11/3、4 の販売会へ両日必ず出展 + 2回のセミナーのうち少なくとも1回は参加できること
- ※応募多数の場合は、審査を実施する場合がございます。
- ※販売会のみでの参加は不可。どちらかのセミナーに必ずご参加ください。団体や企業の場合は、2名までセミナーに出席可能。

**■ 出展料**

募集要項4ページをご参照願います

**■ 申し込み**

右QRコードのメールフォームからお申し込みください。

※ tenoten@kurashi-co.com からの一斉メールを受信できるアドレスからお願いします。



<https://kurashi-co.com/tenoten-form/>

**■ 申込締切**

2023年7月30日（日）23:59 まで

**■ 本件に関するお問い合わせ先**

manordaいわて株式会社 担当 内藤・本間（TEL：019-624-8100）

みらいの岩手を担うクラフトマンに向けた

## いわての手仕事展覧会 出展者募集要項

主催：岩手県（産業経済交流課）、岩手県盛岡広域振興局  
運営：株式会社クラシカウンシル、manorda いわて株式会社  
協力：株式会社岩手銀行、株式会社いわぎんクレジットサービス



### ■目的と概要

「いわての手仕事展覧会（通称・てのてん）」は、県内のものづくりに携わる個人や事業者の皆様の販売機会の創出と、商品の魅力をわかりやすく伝えるスキルの向上を目的にした、販売会と実践セミナーのセットプログラムです。セミナー内容をふまえた実践（展示販売会への出展）を行い、販売会後はフォローアップセミナーを開催することで、今後のステップアップを目指します。

### ■募集対象

**工芸品・民芸品などを製造する事業者の中で、新商品開発、販路開拓等に意欲的な個人または企業（団体）**  
例／南部鉄器製造事業者、漆器の工房、染織りや木工の個人作家など ※食加工品は除きます。

募集者数（予定）／岩手銀行赤レンガ館 30 組程度、岩手県公会堂 15 組程度

### 〈参加条件〉

- 岩手県内に事業所のある個人作家・団体・企業のいずれかであること
- 11/3、4の販売会へ両日必ず出展 + 2回のセミナーのうち少なくとも1回は参加できること

※応募多数の場合は、審査を実施する場合がございます。

※販売会のみ参加は不可。どちらかのセミナーに必ずご参加ください。団体や企業の場合は、2名までセミナーに出席可能。

### ■出展料 4ページを参照のこと

### ■申し込み

右 QR コードのメールフォームからお申し込みください。

※ tenoten@kurashi-co.com からの一斉メールを受信できるアドレスからお願いします

**申込締切 7月30日(日) 23:59 まで**



<https://kurashi-co.com/tenoten-form/>

## ■プログラムの内容

### セミナー1

2023年8月28日(月) 10:00-16:00

## つなぎ手のプロに学ぶ「！と思わせる商品の魅せ方」

会場：岩手銀行本店 大会議室（盛岡市中央通1丁目2-3）

「事業拡大を目指したい」「作家としてこれからどうしよう？」「バイヤーに気づいてもらうには？」それぞれの規模や目指す将来で、悩みや課題もいろいろあります。仕入れと企画のプロである講師のお二人から、商品開発について、販売会における接客のポイント、商品の見せ方など、事例紹介をふまえたレクチャーのほか、個別アドバイスをしていただきます。

- ①日野明子氏×野口忠典氏による「レクチャー&ワークショップ」
- ②いわぎんクレジットサービス「キャッシュレス端末導入について」 30分

### 〈講師のお二人に聞きました〉



スタジオ木瓜代表  
日野明子氏

#### 「私が思う、魅力的な商品とは」

日々の暮らしの中に、存在を忘れてしまうほど溶け込むが、ないと寂しくなるようなもの。

1967年神奈川県生まれ。共立女子大学家政学部生活美術学科在学中に教授であった秋岡芳夫氏の影響を受ける。松屋商事(株)(百貨店松屋子会社・1998年に解散)にて北欧テーブルウェアおよび国内クラフト/工芸品の営業を経て、1999年独立、スタジオ木瓜を設立。一人で問屋業を始める。ショップと作家・産地をつなぐ問屋業を中心に、テーブルウェアを主体とした生活に関わる日本の手仕事・地場産業の展示会や企画協力、アドバイスを行う。岩手県工業技術センター研究推進会議委員

#### 「こんな人に参加してほしい！」

見本市やクラフトフェアに出たことはないけれど「うちのものは最高」と、つくるものに愛情を持っている人。



野口品物準備室  
野口忠典氏

#### 「私が思う、魅力的な商品とは」

作った人(会社)がどう使いたいのかに、無理がなく納得できるモノ。

1974年山形県出身。東北芸術工科大学卒業後、主に山形県内の地場産業、伝統工芸品を扱う山形デザインハウスで、商品仕入れから展示企画などを行う。2007年よりD&DEPARTMENT PROJECTの外部MDとして参加。その後、渋谷ヒカリエにあるd47 design travel store店長と並行し、2008年に野口品物準備室を立ち上げ、都内百貨店の企画立案や、産地商品開発、流通等のアドバイスなどを行う。2017年6月から野口品物準備室に専従。催事企画や商品提案、モノづくり企業の商品開発や流通に関する相談などを行う。

#### 「こんな人に参加してほしい！」

販売するチャンネルに迷っていたり、広げたいと考えている人。

### 〈当日の流れ〉

- 10:00-10:10 事業内容の説明、講師紹介
- 10:10-11:00 日野氏講座
- 11:00-11:50 野口氏講座
- 13:00-15:00 参加者を日野班・野口班に分け、それぞれ個別アドバイス(他参加者も一緒に聞く)
- 15:00-15:30 いわぎんクレジットサービスの担当者からキャッシュレス決済装置について説明
- 15:30-16:00 全体のまとめ

## 販売や接客の実践

2023年11月3日(金・祝) - 4日(土) 10:00-17:00 (4日は16:00まで)

一般消費者向け展示販売会 **いわての手仕事展覧会**

会場：岩手銀行赤レンガ館 (30ブース程度) / 岩手県公会堂 (15ブース程度)

- ・1ブース2m×2.5m程度を予定。詳細は申し込み後にお知らせします。
- ・出展ブースの什器、商品などは各自で用意し、11/2(木)14:00から搬入を予定。
- ・個別レジとなります。出展料以外はいただきません。
- ・講師が販売の様子を見てアドバイス等を行う場合があります。

10月7-9日開催  
「北のクラフトフェア」でも  
全力で宣伝します！

## セミナー2

2023年11月17日(金) 11:00-15:30

## 「伝えるための写真撮影術」および「実践的 SNS 活用法」

会場：岩手銀行本店 大会議室 (盛岡市中央通1丁目2-3)

商品の魅力を伝えるための写真はどうすれば上手く撮影できるのか、実際の商品をもとに実践します。さらに、インスタグラムなどの SNS 活用方法についてレクチャーしていただきます。

- ・自社の商品1点(持ち込み可能なものに限る)をお持ち込みいただき、撮影ブースを作りながら実際に撮影をします。
- ・普段の商品撮影で使用している機材をお持ちください。スマートフォンでもかまいません。
- ・エントリーフォームから、作品画像を事前にお送りいただきます。



〈撮影講師〉

長尾明子氏 / minokamo (みのかも) 主宰

minokamo 郷土料理家、写真家。全国各地で地元の食材を活かした料理を提案しながら、自治体などと協力して特産品を生かした料理を数多く考案。日常の器使いも提案する。撮影スタジオで写真の技術を身につけ、料理と写真の道へ。日本の地域食の調査・提案をフィールドワークにしている。日常の器使いも提案する。岐阜県にある築100年以上になる祖母の家と、東京・世田谷区を拠点にする。

著書「粉100水50でつくる、すいとん」(技術評論社)「料理旅から、ただいま」(風土社)など。掲載書籍「暮らしの民藝」(エクスナレッジ)「使ってこそ民藝」(エフジー武蔵)「最高に美しいうつわ」(SML)

〈SNS 関連講師〉 一般社団法人グローカリゼーション

- ・オススメの投稿頻度や投稿時間
- ・ハッシュタグの付け方
- ・あげるなら投稿がよいかストーリーがよいか
- ・SNSでの商品販売のコツ など

〈当日の流れ〉

- 11:00-11:10 事業内容の説明、講師紹介
- 11:10-11:30 長尾さんによるレクチャー(撮影事例紹介など)
- 11:30-12:30 班ごとに撮影ブースづくり&実践
- 13:30-14:30 アドバイス&質疑応答(参加事業者数によって、時間変更あり)
- 14:30-15:00 SNS活用術講座
- 15:00-15:30 全体のまとめ

## ■お問い合わせ

いわての手仕事展覧会 事務局 (株式会社クラシカウンスル内)

mail: tenoten@kurashi-co.com

一個人情報利用について

お申し込み時の個人情報は岩手県が取得し、本プログラムの円滑な運営および各種情報提供の目的のためにのみ利用します。なお、プログラム運営に際して必要な範囲において共催者および運営とも共有させていただきます。内容確認のため、お電話連絡することがあります。

## 出展料について

販売会会場	事業所所在地	出展料（セミナー1回分の料金含む）	備考
岩手県公会堂 （主催：盛岡広域振興局） 最大15ブース	盛岡市 滝沢市 雫石町 紫波町 矢巾町	5,000円	・岩手銀行赤レンガ館への出展を希望する場合は出展料10,000円 ・セミナーを2回分受講する場合、+2,000円
	八幡平市 葛巻町 岩手町	5,000円	・岩手銀行赤レンガ館への出展を希望する場合も出展料5,000円 ・セミナーを2回分受講する場合、+2,000円
岩手銀行赤レンガ館 （主催：岩手県） 最大30ブース	宮古市 大船渡市 花巻市 北上市 遠野市 一関市 陸前高田市 釜石市 奥州市 西和賀町 金ヶ崎町 平泉町 住田町 大槌町 山田町	10,000円	・セミナーを2回分受講する場合、+2,000円
	久慈市 二戸市 岩泉町 田野畑村 普代村 軽米町 野田村 九戸村 洋野町 一戸町	5,000円  ※県がいわて県民計画で「新しい時代を切り開くプロジェクト」に定めている「北いわて地域」であり、出展料が割引となります。	・セミナーを2回分受講する場合、+2,000円

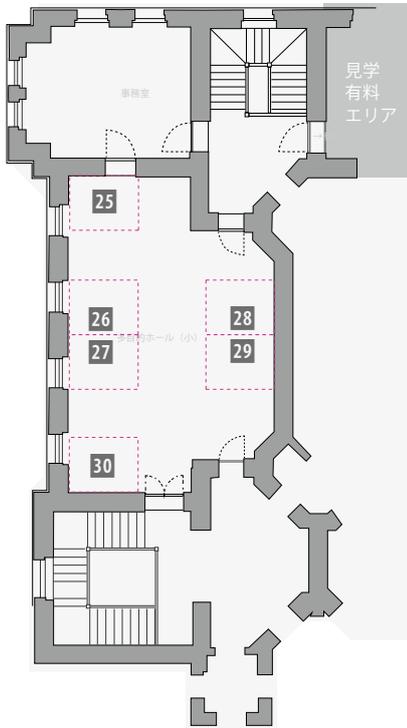
※本事業は、岩手県主催「令和5年度岩手県地場産品展示販売会」事業と盛岡広域振興局主催「令和5年度『もりおか広域消費者向け工芸展』」事業を消費者に向けて共同で行うイベントのため、事業所所在地による区分けをしております。

※岩手県公会堂の希望者が募集数を超える場合は、運営事務局にて振り分けをさせていただく場合がございます。予めご了承ください。

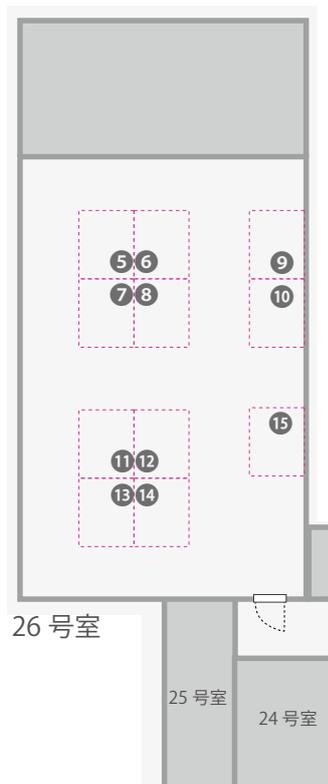
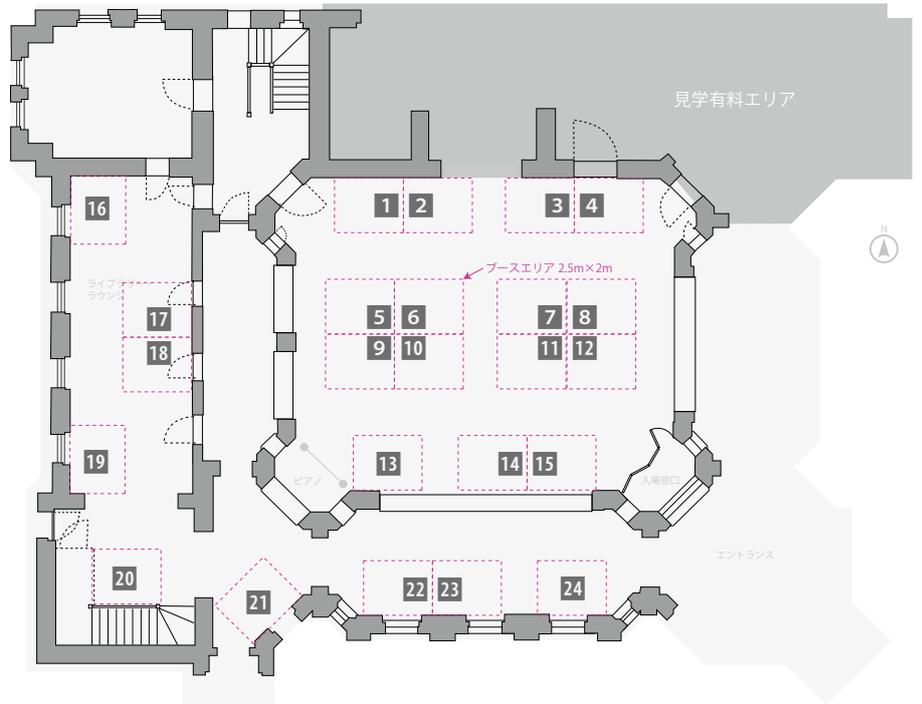
出店ブースイメージ

1ブース2×2.5m

2階



岩手銀行赤レンガ館1階



岩手県公会堂2階

